

## 唐津青翔高校で行う教育の特色

- 個に応じたきめ細やかな指導の実践  
(少人数学級編制・少人数指導)
- 系列学習、学校行事、生徒会活動等において地域連携を促進
- 進路に応じた教科指導(普通教科の学力向上と専門性の深化)
- 国際交流を推進(釜山外国語大学等との交流)
- 全国募集の推進      ○充実した体験・探究学習

令和6年度から玄海町広報誌「玄海」に高校生記者が取材した記事を書いてもらい、地元の良さを高校生が感じ、伝える取り組みをしています。

(株)Hamanda Dairy Farmさんは、町内唯一の乳牛飼育農家です。今までに、ここで搾乳された牛乳から作ったジェラートを食べたことがありましたが、作る工程を見学したことで、商品への見方が変わりました。「外から見た玄海町はものすごく豊か。こんな良い町をみんなに紹介したい!」と農家さんは話されました。

この取材を通して私たちも町の素晴らしさを感じたり体験してくれる人を増やすお手伝いがしたいと思いました。



学校所在地： 東松浦郡玄海町大字新田 生徒数：130名

連絡先： TEL 0955-52-2347 FAX 0955-51-3021

U R L : <https://www.education.saga.jp/hp/karatsuseushoukoukou/>

八島農園とまと屋常右衛門さんは、玄海町値賀にあります。八島さんご夫妻は「割りがいい仕事ではないが、人から美味しいと言われることがうれしい人には最高の仕事。美味しいね!」と言われると、3日は頑張れるね!と話してくださいました。トマトの枝はきれいに誘引され、余分な枝や葉は畑の土にすき込んで循環させているそうです。温度や湿度もスマホで連動させて調整し、常に情報を収集して栽培管理方法を改善されていることを知りました。

「トマトの成長を人間が邪魔しなければ、美味しいトマトができる!」八島さんの話を聞けば聞くほどに、トマトへの並々ならぬ愛情を実感する取材でした。



## 系列での取組 例

生活福祉系列では、玄海町社会福祉協議会と連携し、地域のお年寄りとのサロン活動に取り組んでいます。



環境系列では「ふるさと先生」事業を活用し、岩下昇様から棚田での米作りを通して食の大切さを学びます。

「渡邊水産」さんは、外津湾でマダイの養殖を手がけられています。佐賀県は、有明海の干潟をイメージする人が多いけど「玄海町でも良いものを作っているよとPRしたい!」と話されました。養殖には海の環境が一番大切で、天然に近い環境をできる限り作って育てているそうです。

「マダイ」の刺身を試食させてもらったら、甘くて臭みがなく、脂がのっていました。私は魚が苦手なのに、このお刺身だけはずっと食べたい!と思うほど美味しかったです。地元だから、美味しいものが食べられる。贅沢ですね!渡邊さんは、「海の恵みを利用して、良いものを作ってブランド化し、付加価値をつけて販売する。海でいいものを作って儲ける。頑張った分だけ利益も大きくなる。」と語られました。マダイの養殖業は大変だけど、やりがいのある素敵な仕事だと思いました。

